

ふるさと都路会 設立 20 周年記念 ふるさと訪問

昨年 11 月 2 日、ふるさと都路会設立 20 周年記念事業の一環として都路中学校に記念植樹を行いました。ふるさと都路会の松本会長ほか 15 人の会員と都路中学校の中学校長、新旧の生徒会役員にもお手伝いいただき中庭にしだれ桜を植樹しました。

夕方、スカイパレスときわで開かれた交流懇親会で地元の方々との懐かしい話に花を咲かせ、翌日は、見頃を迎えた「菊の里ときわ」でぞる菊の鑑賞や、あぶくま洞を観光しました。よりあい処華では餅つき体験をして、つきたてのお餅を食べてお腹も心も満たされた 2 日間でした。



男女共同参画 男女が共に輝くまちの実現を目指して講演会

市役所で昨年 11 月 14 日、星野雅子さんを講師にお迎えし、「一人生百年時代—男性も女性も共に輝き活躍できるまち」と題した講演会を開催しました。星野さんはワーク・ライフ・バランスやダイバーシティを推進し、一般財団法人女性労働協会の認定講師として活躍しています。

講演会は、法務省人権啓発活動地方委託事業と市の男女共同参画事業の一環として行われ、当日は幅広い年代の男女約 110 人が来場しました。性別にとらわれない役割分担や育児を応援するボスの推進（イクボス）や、仕事・家庭生活・個人の自己啓発などの様々な活動を、自らの希望するバランスで展開できる社会の実現の重要性などをお話いただきました。



行政区交流 第 11 回都路町行政区対抗家庭バレーボール大会

昨年 12 月 1 日、古道体育館と都路中学校体育館を会場に、都路町スポーツ振興会主催の第 11 回都路町行政区対抗家庭バレーボール大会が開催されました。

予選リーグと決勝トーナメントで熱戦が繰り広げられ、大会に向けて練習を重ねてきた 16 チームの選手に、大きな声援が送られていました。

成績は次のとおり

- ▶優勝 9 区（第 9 行政区）
- ▶準優勝 TOYA-A（第 8 行政区）
- ▶第 3 位 6 区 A（第 6 行政区）
3 区 9（第 3 行政区）



ふれあい学級 大越こども園児から元気をおすそ分け

昨年 12 月 4 日に大越こども園で、3・4・5 歳児と大越ふれあい学級生 21 人の交流会を開催しました。

はじめはお互いに緊張している様子でしたが、園児の発表を見たり、一緒に手遊びやお遊戯をしていく中ですっかり打ち解け、会場にはたくさんの笑顔がはじけていました。

園児とのプレゼント交換もあり、園児からの元気のおすそ分けに、一足早いクリスマス気分を楽しみひと時を過ごしました。



福島県発明展 一般の部、小学生の部で 2 人が受賞

昨年 11 月 16 日・17 日、第 65 回福島県発明展が郡山市労働福祉会館で開催されました。

この発明展は、日常生活や産業技術から生まれた創造性に富む優れた発明・考案・意匠の作品を展示することで、県の産業・技術の発展につなげようと、毎年開催されています。

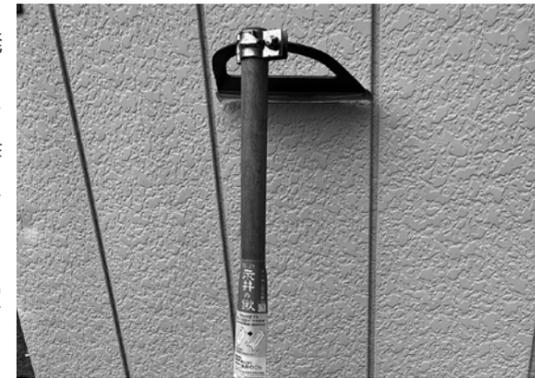
田村市の受賞者は次のとおりです。

●公益財団法人福島県産業振興センター理事長賞

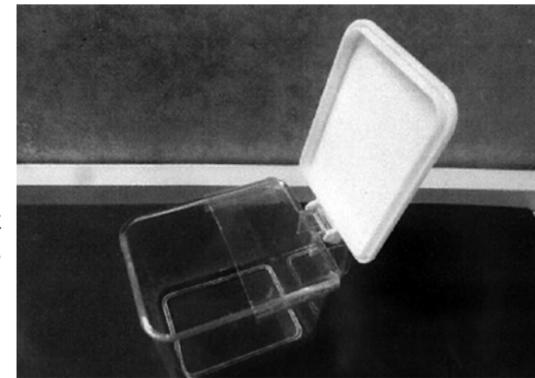
- ▶作品名 柄の緩み簡単修正「締太郎可」
- ▶作者 永井弘純さん（滝根町）
- ▶工夫点 釘ではなく蝶ネジを用いて草削り鎌の柄を締め付けることにより、ガタつきが生じた際に蝶ネジを締めるだけでガタつきが修正できる。

●奨励賞

- ▶作品名 便利に計れる砂糖入れ
- ▶作者 片寄光雅（滝根小）
- ▶工夫点 砂糖入れにすりきりの板を付けたことで、他の器具を使わずに大さじ小さじを計ることができる。



▲永井弘純さんの作品「締太郎可」



▲片寄光雅さんの作品「便利に計れる砂糖入れ」

高齢者学級 滝根「あぶくま大学」が芸術鑑賞会

昨年 11 月 22 日、滝根町の高齢者学級「あぶくま大学」が開かれました。5 回目の学習会は 37 人が参加し、いわきで芸術鑑賞をしました。

学級生たちはいわき市立美術館で、企画展に展示されていた肉筆で描かれた貴重な浮世絵をじっくり鑑賞していました。美人画をはじめ多くの作品を堪能し、参加した学級生は有意義な 1 日を過ごしました。



生涯学習セミナー 滝根・大越合同で文化体験会

昨年 11 月 16 日に、滝根公民館と大越公民館が合同で白河市での「文化体験会」を開き、26 人が参加しました。

参加者たちは、佐川だるま製造所で、白河だるま特有の模様の説明を受けた後に、だるまの絵付け体験をしました。次に千駒酒造で、酒造りを学び、お酒の試飲も楽しみました。小峰城では、ツーリズムガイド白河のボランティアガイドからお城の歴史や構造を教してもらい、白河市の歴史に思いを馳せていました。

